参考６

施設建設予定地の概要

1. 地形・自然条件

（１）施設予定地は、室蘭市仲町の新日本製鐵(株)棒線事業部室蘭製鐵所の工場敷地南西臨海部の埋立造成地である（図 1 参照）。

（２）敷地面積としては約 1.3ha を確保するものとする。敷地は標高 3～4m 程度の平坦地である。

（３）気候について

室蘭市は、市域の大部分が太平洋に面していることから、海流の影響を受け、北海道内では比較的気候が穏やかな地域であるが、他の日本環境安全事業(株)の事業予定地とは異なり、寒冷地で積雪のある地域である。また、施設予定地は、室蘭港内の埋立造成地にあり、臨海部であるため風が比較的強い。

気象条件（その 1）

項目	傾向
最低気温	12 月～3 月にかけて最低気温が氷点下となり、地面が凍結する恐れがある。平成 18 年の最低気温は 1 月の-10.2℃。
降雪・積雪	11 月～4 月にかけて降雪・積雪が見られる。平成 18 年の最深積雪は 1 月の 29cm。
風速	風速が比較的大きく、特に春季及び冬季が大きい。平成 18 年の最大風速は 1 月の 19.7m/s
風向	風向は、春季・夏季は東北東～東、秋季・冬季は西北西～北北西の方向が多い傾向にある。

気象条件（その 2）

項　目	平年値（1971～2000）	平成 18 年（2006 年）値
気　温	年平均気温　8.4℃ ８月最高気温　23.3℃ １月最低気温　－4.4℃	年平均気温　8.6℃ ８月最高気温　30.5℃ １月最低気温　－10.2℃
降水量	年間降水量　1,218.8mm	年間降水量　1,134.0mm
積　雪	最深積雪　28cm 積雪期間　11 月～4 月	最深積雪　29cm 積雪期間　12 月～4 月
湿　度	－	平均湿度　79％
風　速	平均風速　4.7m/秒 －	平均風速　4.7 m/秒 最大風速　19.7m/秒

出展:室蘭地方気象台ホームページ

2. 土地利用状況と周辺の道路状況

（１）施設予定地の用途地域は工業専用地域であり、東側に北海道 PCB 廃棄物処理施設(当初)が隣接しており、更にその東側は新日本製鐵(株)棒線事業部室蘭製鐵所となっている。また、西側に室蘭港岸壁、南側に日本通運(株)用地と御崎埠頭、北側が新日鐵埠頭に隣接している。

（２）施設予定地の南側は緑地となっている。

（３）施設予定地は最寄の公道（市道：御崎埠頭１号通線）から約 500m 程度に位置しているが、北海道 PCB 廃棄物処理施設までは進入路が敷設されている。

3. 主なインフラ状況

（１）電気：北海道電力(株)または新日本製鐵(株)棒線事業部室蘭製鐵所の自家用発電設備からの受電が可能である。

（２）水道：室蘭市水道局の水道が利用可能である。

（３）工業用水道：北海道企業局の工業用水道が利用可能である。

（４）下水道：施設予定地は下水道の計画処理区域外であり、下水道は利用できない。

（５）雨水幹線排水路：生活排水等については、処理した後、雨水と同様、当初施設の排水設備を経由して、雨水幹線排水路に放流可能である。

（６）ガス：室蘭ガス(株)の都市ガスが利用可能（最大使用量：約１百万 m3/年）。なお、2010 年（平成 22 年）に燃料転換（石油系ガス(6C)から天然ガス(13A)）が計画されている。

（７）通信：高速・大容量の通信が可能な光ファイバーケーブル網を NTT 東日本(株)または北海道総合通信網(株)が市道(母恋・東町大通線)沿いに整備している。

以上